



耐震診断

三庁舎は実施したか

答

池川支所は問題無し、
仁淀はまだ…

名野川小学校舎、体育館、
長者小学校舎は耐震工事終
了。大崎小学校舎は今年実
施。
大崎小、別府小体育館、
吾川中、池川中学校舎、仁
淀中体育館が対象。幼稚
園は優先順位が低く、保
育所は耐震診断により実
施。

答

教育長

答

総務課長

町管理の建物は多く、
耐震への対応をすべて行
うことは財政的にも困難
で、小学校から耐震工事
に取り組み診断の結果、
優先順位を考慮し順次対
応する。

中国四川省大地震、ミ
ヤンマー大水害による災
害状況を踏まえ、普段の
防災意識、訓練が必要だ。
町管理の建築物、構造
物の耐震工事、防災工事
は。また保育所、幼稚園、
小中学校の耐震工事と避
難訓練の実施状況は。

問

野村安夫

避難訓練は毎年各校で
実施。五月には起震車で
揺れの体験授業を行い、
普段の防災に対する心構
えなど消防署員から学習
した。

問

野村

三庁舎は耐震診断を終
了したか。積極的に予算
を計上し耐震、防災工事
を推進できるか。

答

総務課長

池川支所は必要なく、
仁淀支所は実施していな
い。優先順位を考慮し対
応する。

問

野村

避難訓練は住民と共に
実施すべきと思うが。

答

教育長

学校だけでなく、地域
全体で防災への取り組み
が重要で、長者、大崎地
域では住民と一緒に防災
訓練を実施した。

起震車体験



「震度6強体験中」

5月22日、池川小学校では地震を想定した避難訓練を行った。



自宅通学者に奨励金を

答 検討する

問

西森久雄

仁淀高校の募集が来年度から停止になるが、進学奨励金に代わるものを支給できないか。

答

教育長

佐川高校には約半数が進学し、後の半数は他の高校に進学すると思う。そのため佐川高校進学者だけでよいのか、どんな支援ができるか、公平性の観点など、財政状況を勘案しつつ慎重に検討する必要がある。

問

西森

自宅から通学する生徒に奨励金を支給してはどうか。



黙々とトレーニングに励む柔道部員（仁淀高）

答

教育長

仁淀高校振興対策協議会があり意見を基に検討したい。

地上デジタル

電波の届かない別枝・泉川は

答 別枝はNHK、泉川は自主共聴で

問

西森

来年、松尾に地上デジタル放送のアンテナが立つが電波の届かない別枝や泉川地域などはどうなるのか。
また、国・県・町の補助金や個人の持ち出しは。

答

企画課長

町内は難視聴地区が多く共同受信施設で受信している世帯が多い。
組合と別枝上はNHK共聴施設のためNHKが改修する。
泉川地域の3地区は自主共聴施設で、町が今年

より受信施設調査を行い改修予定。別枝地域の6地区は仁淀中継局開局後、調査改修を行う。
町は共同受信施設改修費用が一世帯一万円を超える部分を補助する。
国・県からも一世帯三万五千円を超えた場合は助成がある。



来年、地上デジタル放送のアンテナが立つ（松尾）



福祉タクシー券は どうなった

答

タクシー券かガソリン券か
選択できるようにした

答

保健福祉課長

問

橋本眞一

前議会で福祉タクシー券は慎重に検討とのことだったが。

県下の状況を把握。身体障害者の自動車税減免など交通機関の助成等もふまえ検討した。

本人及び障害者、特別児童扶養者がいる家族が送迎する場合を対象とする。

年度途中のためタクシー券かガソリン券か選択できるようにし、十月からの実施を考えている。

AED

設置場所は（管理者が不在の時は）

答

小中高校9、診療所・デイサービス4、
その他4施設（ガラスを割って）

問

橋本

AED（自動体外式除細動器）の設置場所、取り扱い指導を聞く。

答

教育長

小中高校9、診療所・デイサービス施設4、高吾北広域四施設。各学校は人工呼吸蘇生法講習の中で、保健福祉関係は納入業者から指導を受けている。

問

橋本

高価な物で学校も管理に苦慮していると思う。

子ども会でソフト、サッカー、バレー等練習中に事故が発生、AEDの設置場所は校舎内にあり、休みの時を心配する指導者もいる。

管理者がいない時屋内設置場所の対策は。

答

教育長

すべての行事でそばに置くことは難しいが、危険性の高いスポーツには現場に持つていく。

割ってでも使用してほしい。



AED（自動体外式除細動器）



公用車の給油、修理は

答 偏らない発注に心がけている

問

片岡政徳

公用車の給油所、修理工場の決定方法は、指定管理のコミュニティバス、スクールバスも聞く。

答

総務課長

町の公用車は一〇一台ある。修理工場は、本庁、支所ともに偏らない発注を考慮している。給油所は単価、距離など利便性を考慮している。

答

企画課長

コミュニティバスの給油は指定管理者、社会福祉協議会が運行路線の給油所で偏らない給油を指示。

点検整備は、一年間は購入業者と報告があった。スクールバス、町民バ



合併前と変わらない発注に考慮している。ガソリンスタンド（長者）

問

片岡

スは指定管理者、(株)淀川マネジメントサービスが町内事業所から見積を取り、地域性を考慮し決定と報告を受けている。担当課として状況報告を定期的に受け、偏らないよう注意する。

答

総務課長

修理は各課と支所、発注先は総務ですべて把握。

温暖化対策

コピー機、多いのでは

答 検討する

問

片岡

地球温暖化で異常気象など深刻な問題が起こっている。個人、各自治体も環境問題に取り組む必要があると考ええる。

化石燃料の消費を抑制し、CO₂の排出量削減が温暖化防止となるが、対策を聞く。

家庭エネルギーの消費量、ゴミの排出量にCO₂係数を掛けると排出量が計算できる環境家計簿や、ゴミの減量につながるエコバックを配布しては。

本庁のエネルギー消費量を数字で把握。また電気消費の多いコピー機など数量の適正を検討し削減に努力しては。

答

町長

地球温暖化対策地域推



温暖化は深刻な問題だ。電気消費の多いコピー機の削減も言われた。 (本庁)

答

町民課長

進計画を策定し、省エネ、廃棄物の分別、町有林の整備や木質バイオマス利用促進など、県計画との適合性を図り進める。町もゴミ分別の徹底で再利用の促進、マイバック、マイボトルでゴミの減量、家庭での節電など身近な取り組みを計画し、町民に普及啓発を図る。

エネルギー消費量を把握し削減は、関係課と調整し取り組みを考えたい。コピー機などの台数は担当部署と検討していく。

環境家計簿、エコバックの配布は、町民の意向を聞き検討する。